

平成30年11月30日

独立行政法人国立病院機構
相模原病院長

個人情報保存された外付ハードディスクの紛失について

この度、当院におきまして患者様の個人情報保存された外付ハードディスクを紛失する事態が発生いたしました。

このような事態が発生したことを厳粛に受け止め、患者様をはじめ関係する皆様に心よりお詫び申し上げます。今後は、個人情報の管理体制の強化に努め、再発防止に万全を期す所存でございます。

1. 経緯

当院の職員が当院に受診歴のある患者様61名分の氏名等個人に関する情報を外付ハードディスクに保存しておりました。

当該ハードディスクに格納されているデータは、上記職員が統計作業のために使用しており、使用後はスタッフステーション内に設置してあるボックスに保管しておりました。

平成30年10月1日に使用し、10月22日に再度使用しようとするも当該保管場所には見当たらないことに気がつきました。

ただちに、職場全体の検索を行いましたが発見することはできず現在に至っており、今も捜索中であります。

なお、現時点において当該個人情報の漏洩や不正使用の事実は確認されておりません。

2. 紛失した個人情報

61名分の氏名、ID、性別、生年月日、身長、体重、血液所見、内服薬、心エコー、血管内皮、喘息/リウマチの有無

3. 患者様への対応

該当する患者様に対しては個別にご説明とお詫びを申し上げているところです。

4. 再発防止に向けた今後の取組み

報告を受けてただちに臨時会議を開催し、個人情報管理の徹底と外部電磁的記録媒体の使用にかかる関連規程の遵守を指示しました。

今後このようなことを起こさないため、改めて私物記録媒体使用の禁止、仮に当該記録媒体を使用する際は、病院が管理し貸与するセキュリティの高い記録媒体のみ使用を許可することを徹底するとともに、職員に対する個人情報の取扱いに関する研修及び個人情報の管理状況の確認を定期的実施するなど、再発防止に向けた対策を講じてまいります。

【照会先】

国立病院機構相模原病院

氏名：中嶋朋久（事務部長）

古田晴美（管理課長）

住所：相模原市南区桜台18-1

電話：042-742-8311